

## 2 就業歯科衛生士・歯科技工士及び歯科技工所

### (1) 就業歯科衛生士・歯科技工士及び歯科技工所数の年次推移

令和2年末現在の就業歯科衛生士（以下「歯科衛生士」という。）は142,760人で、前回（平成30年）に比べ10,131人（7.6%）増加している。

就業歯科技工士（以下「歯科技工士」という。）は34,826人で、前回に比べ358人（1.0%）増加している。

歯科技工所は20,879か所で、前回に比べ125か所（0.6%）減少している。（表4、統計表3）

表4 就業歯科衛生士・歯科技工士及び歯科技工所数の年次推移

（単位：人，か所）

	平成22年	24年	26年	28年	30年	令和2年	各年末現在	
	(2010)	('12)	('14)	('16)	('18)	('20)	増減数	増減率(%)
歯科衛生士	103 180	108 123	116 299	123 831	132 629	142 760	10 131	7.6
歯科技工士	35 413	34 613	34 495	34 640	34 468	34 826	358	1.0
歯科技工所	<sup>1)</sup> 19 443	19 706	20 166	20 906	21 004	20 879	△ 125	△ 0.6

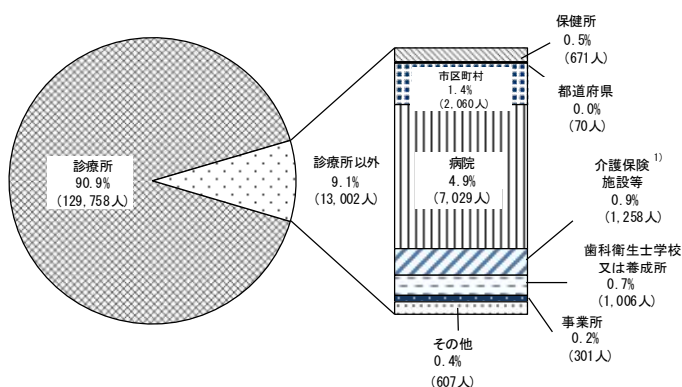
注：1)平成22年の「歯科技工所」は、東日本大震災の影響により、宮城県が含まれていない。

### (2) 就業場所別にみた就業歯科衛生士・歯科技工士

就業場所別にみると、歯科衛生士は「診療所」が129,758人（構成割合90.9%）と最も多く、歯科技工士は「歯科技工所」が25,561人（73.4%）と最も多くなっている（図6、図7）。

図6 就業場所別にみた就業歯科衛生士

令和2（2020）年末現在

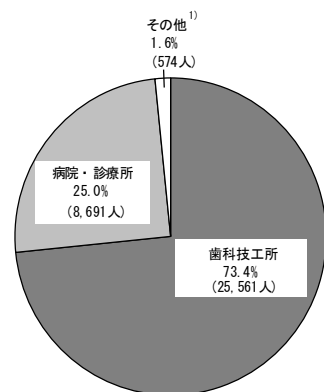


注：括弧内は実人員である。

1)「介護保険施設等」とは、「介護老人保健施設」「介護医療院」「指定介護老人福祉施設」「居宅介護支援事業所」等をいう。

図7 就業場所別にみた就業歯科技工士

令和2（2020）年末現在



注：括弧内は実人員である。

1)「その他」とは、「歯科技工士学校又は養成所」「事業所」等をいう。

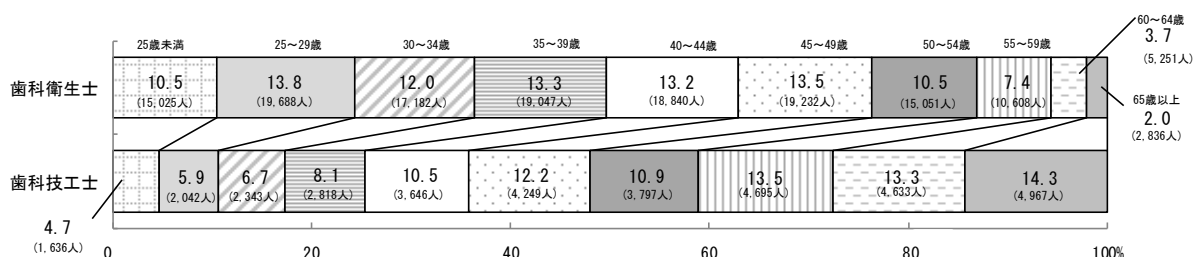
### (3) 年齢階級別にみた就業歯科衛生士・歯科技工士

年齢階級別にみると、歯科衛生士は「25～29歳」から「45～49歳」にかけておおむね均等に分布している。

歯科技工士は「65歳以上」が4,967人（14.3%）と最も多くなっている。（図8、統計表4）

図8 年齢階級別にみた就業歯科衛生士・歯科技工士

令和2（2020）年末現在



注：括弧内は実人員である。